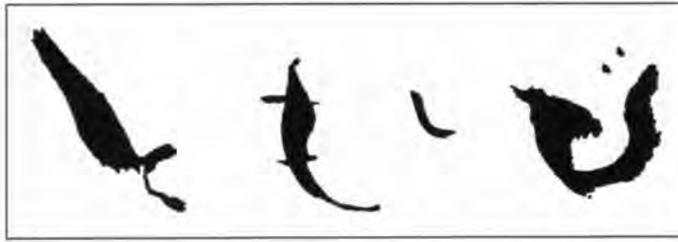


大学女性協会東京支部

2013. 7
第54号



- ・2013年度の東京支部の方向
- ・2013年東京支部総会報告
- ・古典芸能を学ぶ会 隅田川馬石の落語会



2013年度の 東京支部の方向

東京支部長 小澤 紀子

2013年4月に支部総会が終わりました。例年ならば堅い総会議事の後に魂の栄養となる記念講演会をつけるのですが、今春は「懇話会」と致しました。内容は「懇話会」ではなく、先輩会員が体験した中で得た知識を支部に提言していただき、来春以降の支部委員会の運営に反映させたいという意図がありました。8人くらいの先輩から伺いましたが、内容は同じようでした。すなわち、入会を勧められてノーと言えず、入るとすぐに委員などにさせら

れた。初めは活動主旨も知らずとにかく働いたが、その内に意義を理解し、以来10年、20年、続けているという話でした。

東京支部は本部のお膝元にあり、

現実的に本部の実行部隊でした。本部は国際的規模で男女共同参画社会の実現を目指しておりますが、入会すると門前の小僧よろしく、いつの間にかJAUW色に染まっていき、社会貢献の一隅を担っていると自覚するようになった。また賢明な仲間と知り合う機会を得たという意味もありましょう。

このような自己研鑽効果をもつ本部支援の他に、東京支部独自の活動も行います。「ともしび」発行、講演会や見学会の開催、サークル活動、新春のつどいに本部が招聘した国際奨学生の招待、国内チャレンジ奨学金と国際奨学金の支給です。詳細は「ともしび」の紙上、ホームページ、およびお手元に届けます印刷物でご覧願います。支部会員同士の交流を深めるためにもご参加を待っています。世話をする東京支部委員会の人手不足を補うために、本部の事業委員会や近隣の神奈川支部などと協働を図ることも検討しています。

支部委員会の姿勢は、本協会の活

事業報告・予定

動に加わる意義は認め、実行する際には個の生き方や私生活との調和も大切にしようというものです。無理をしないでこの一年間努めます。

4・20 東京支部総会

懇話会

「東京支部委員会の方向について」

東京支部チャレンジ奨学金贈呈式

お茶の水女子大学4年生

中村未樹さん

5・8

東京支部国際奨学金送金

ジェニリン・ヌガイさん

カルメラ・タンボンゴクさん(共に在フィリピン)

5・18

JAUW 第2回定時会員総会

於・名鉄グランドホテル(名古屋)

7・2

古典芸能を学ぶ会 於・田町「牡丹」

7・22

ともしび54号発行

10・26

JAUW主催セミナー 於・岡山

3

2014年 ともしび55号発行

2014年

*新たな企画は、その都度お知らせいたします。

2013年東京支部総会報告



今年度の東京支部総会は、4月20日(津田ホール内会議室)で開催された。

総会に先立ち、2012年度東京支部が新たに設立した「国内チャレンジ奨学金」の第一回奨学金贈呈式があった。奨学生に決定した中村未樹さん(お茶の水女子大学文教育学部言語文化学科)へ小澤支部長より奨学金が贈呈された後、中村未樹さんより、自己紹介と、若々しい意欲溢れる将来への抱負も含めて挨拶があった。

総会は、32名の出席者と117名の有効委任状提出があり、計149名で成立した。

小澤紀子支部長からは挨拶の中で、存亡が危うくなっている支部委員会を今後どのようにつなげていくかについて、諸先輩の叡智を拝借し、真剣に話し合う場を設けたいと考へ、例年の記念講演会の代わりに懇話会を設けたとの説明があった。

続いてJAUW阿部会長から、「JAUWは支部が集まって作っている組織であり、支部と本部がひとつになっていろいろな事業を展開してきた。これからもお膝元である東京支部とは、協力し合いながら活動を行っていききたい。また会員は支部

に入会しているの、各自が支部の一員として自覚するためにも、支部からの直接の情報発信が大事である」とのお話があった。

議事に入り2012年度事業報告、決算報告、および会計監査報告が承認された。ついで2013年度の事業計画案、予算案が発表され、活発な質疑応答の後、承認された。

次に支部長より、2014年度以降の東京支部委員会の体制について、委員の引き受け手がない現状と、存続させるためにはどのような体制が考えられるか、縮小せざるを得ないのではないかということについて説明があり、引き続き総会後の懇話会で話し合われることとなった。以上をもつてすべての議案は審議・承認され閉会となった。

閉会後の懇話会では、危機的な状況にある東京支部委員会に関して、諸先輩からご心配をいただき、支部委員会を継続できるようにするためのいろいろな助言をいただいた。一方現支部委員からは、JAUWの目指すものが分かりにくく、また周りの状況も大きく変わり、次の人を誘うことが難しい、という現実的な発言もあり、有意義な懇話会となった。

(大川薫代)

東京支部奨学生募集のお知らせ

2013年度の東京支部国際奨学生および国内チャレンジ奨学生の募集を開始いたします。

○国際奨学金

国際奨学金の目的は日本以外の高等教育機関(開発途上国)に在学する女性に対して奨学金を給付し、母国における女性の地位向上に貢献できる人材を養成することにあります。

現在はミンダナオ島ビラニン民族のカルメラ・タンボンゴクさん(大学4年生)とジェニリン・ヌガイさん(大学2年生)に給付しています。途上国の女性が教育を受ける機会を得ても、結婚のためやむなく退学させられ、勉学の成果を社会に還元する機会を失う場合も多くあります。カルメラさんは来年めでたく卒業の予定で教師としての活躍が期待されているのは嬉しいかぎりです。

今年度も新たに1名の奨学生を募集いたします。開発途上国を対象としている関係で、東京支部会員やその知り合いの信頼できる方にご推薦や紹介をお願いしております。英文の奨学金規程もありますので、ご入用の方はご連絡ください。

★応募条件

応募者は日本以外の国籍をもつ女

性で、かつ、その国の高等教育機関に在学している者とする。

★奨学金

一人当たり年額4万円を上限とする。卒業するまでの正規在学期間とする。

★支給期間

卒業するまでの正規在学期間とする。

○国内チャレンジ奨学金

チャレンジ奨学金制度は昨年よりスタートした国内奨学金制度です。就労経験のある女性が新しい可能性を求めて再び大学で勉学するのを支援することが目的です。卒業後は、その成果をもって広く社会に貢献していただくことを願っています。

★応募資格

文部科学省の認可する東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県に本部を置く大学の3年次に在籍する日本人女子学生とする。

★支給額および募集人数

奨学金20万円を1名に支給する。

いずれの奨学金も2013年度の応募締切は10月31日です。募集要項はHPでご覧いただけます。

ご不明な点は東京支部国際奨学金・国内チャレンジ奨学金係にお問い合わせください。

(堀内洋子)

2013年度(東京)支部予算案(正味財産増減計算書ベース)(2013年4月1日~2014年3月31日)

(単位:円)

Table with columns: 科目, 事業1, 事業2, 事業3, 事業4, 小計, 事業5, 事業6, 小計, 支部計. Rows include 一般正味財産増減の部, 経常増減の部, 経常収益, 支那活動費, etc.

2012年度 東京支部 正味財産増減計算書(2012年4月1日~2013年3月31日)

(単位:円)

Table with columns: 科目, 事業1, 事業2, 事業3, 事業4, 小計, 事業5, 事業6, 小計, 支部計. Rows include 一般正味財産増減の部, 経常増減の部, 経常収益, 支那活動費, etc.

Table with columns: 現金, 金額, 銀行名, 金額. Rows include 三井東京UFJ銀行四谷支店, 三菱東京UFJ銀行四谷支店.

会計 竹井香子 今村 麻子

厳正に監査致しました結果、正確に記載されており間違いのないことを証明致します。

2013年3月26日 会計監査 森川 淳子 会計監査 坂上栄美子

東京支部主催 古典芸能を学ぶ会 〈隅田川馬石の落語会〉



三浦由紀子

梅雨の晴れ間の一日、「落語」と「料亭の味」のコラボレーションを楽しませていただきました。芝浦の老舗料亭「牡丹」は現代建築のビルにありながら、大正ロマンの風情を今に伝える造り。ゆつたりとした椅子席で、松花堂弁当（文月の味くらべ）を堪能。会員同志、久々の出会いを喜び、会話も弾みました。

出陣子（岸の柳）のリズムに乗って四代目隅田川馬石師匠の登場です。

「落語のいろは」のレクチャーは、JAUWならではの配慮と受け止めました。盛り沢山の内容から少しばかり、メモしてみます。

独特の寄席文字は字形を保ちながら、空席を意味する白の部分を極力少なくした。「大喜利」の「きり」はこれっきりの「きり」で最後



の演目（トリ）の後に、下足待ちのお客を退屈させないよう謎かけなどをしたのが始まり。上方の落語は大道芸に由来し、周囲の注目を集めるための演出が派手になっていった。江戸はお座敷で旦那衆に話しを聞いてもらうのが始まり。木戸銭をいただく形ができたのは、江戸下谷神社に於いてで、寄席発祥（1798年）の地の碑が建ててある。

演目の「抜け雀」では主な登場人物四名とその他大勢をすばやい身のこなしで演じ分ける技芸の凄さに圧倒されました。小道具は扇子と手拭いのみ、座布団一枚の上は無限の広がりを持った舞台になる。それほどにお客は想像力を働かせ作家と向き合う。昨年度の文化庁芸術祭賞大衆芸能部門で新人賞受賞の実力はさらに輝きを増すことでしよう。

サークル案内

★源氏物語を読む会（Ⅰ）

- ・第一水曜日
 - ・午前十時半～十二時
 - ・津田塾大学同窓会・会議室
 - ・講師・坂上栄美子会員
 - ・連絡先・堀内洋子
- ☎〇四五―九八三―四六八〇

★源氏物語を読む会（Ⅱ）

- ・第三・第四火曜日
 - ・午前十時半～十二時
 - ・津田塾大学同窓会・会議室
 - ・講師・坂上栄美子会員
 - ・連絡先・中山律子
- ☎〇三―三三三―三六―四六二八

★源氏物語を読む会（Ⅲ）

- ・第二・第三水曜日
 - ・午前十時半～十二時
 - ・津田塾大学同窓会・会議室
 - ・講師・坂上栄美子会員
 - ・連絡先・小池朋子
- ☎〇四五―九〇二―一九七三〇

★水墨画教室

- ・第二木曜日 午後一時半～三時半
 - ・JAUW事務所会議室
 - ・講師・日高絹子（絹紅）会員
 - ・連絡先・森川淳子
- ☎〇四五―五八三―三四三〇

★ご寄付いただきました。ありがとうございます。猪狩和子様 二万円

「訂正とお詫び」

先号で2012年東京支部新入会員阿部啓子様を岡部啓子様と誤記いたしました。お詫びして訂正いたします。

大学女性協会東京支部 2013年度

役員・委員

- | | |
|----------|-------|
| 支部長 | 小澤紀子 |
| 副支部長 | 大川薫代 |
| 書記 | 堀内洋子 |
| 会計 | 鈴木佳子 |
| 監査 | 早瀬暢子 |
| 委員（五十音順） | 竹井香州子 |
| | 今村麻子 |
| | 坂上栄美子 |
| | 森川淳子 |
| | 岩田良子 |
| | 若澤紗知子 |
| | 酒葉美智子 |
| | 玉澤淑子 |
| | 野口紀美子 |
| | 村木晴子 |

◆住所等ご変更の場合は、事務所までお知らせください。

◆使用済みの切手を事務所までお送りください。

◆会費未納の方は、用紙の「振込みのご案内」を参照の上、どうぞお早めにお振込みくださいますようお願い申し上げます。

〔編集後記〕

今回は初めて古典芸能を学ぶ会として落語をとりあげてみました。お楽しみいただけましたか。猛暑の折、御自愛を。（T・I・A・S）

ともしび 五四号

発行日 二〇一三年七月二十二日

発行 一般社団法人 大学女性協会東京支部

〒107-8381 新宿区左門町十一番六・一〇一

Tel 〇三―三三三―五八二―八八二
Fax 〇三―三三三―五八二―八八九
印刷 タナカ印刷機